

令和4年度

普通会計決算認定特別委員会説明資料

政策創造部

目 次

I	令和4年度政策創造部主要施策の成果の概要	3
II	主要事業の内容及び成果	7
III	歳入歳出決算額	1 3
1	一般会計決算額	1 3
(1)	歳入決算額	1 3
(2)	歳出決算額	1 4
2	特別会計決算額	1 5
(1)	歳入決算額	1 5
(2)	歳出決算額	1 6

I 令和4年度政策創造部主要施策の成果の概要

1 「『未知への挑戦』とくしま行動計画」の推進

(総合政策課、万博推進課)

国難を打破し、「徳島版SDGs・持続可能な社会」の実現に向け、令和元年度から令和4年度までの4年間の県政運営指針となる「『未知への挑戦』とくしま行動計画」について、県民目線、現場主義に立ち、着実に推進するとともに、新たな計画の策定を進めた。

2 大阪・関西万博を見据えた戦略的な情報発信

(万博推進課)

関西広域連合の一員として2025年「大阪・関西万博」に積極的に参画し、先駆的技術や食・文化など徳島の魅力を世界に向けて発信し、徳島への「人の流れ」を創出するべく、取組を推進した。

また、本県の認知度の向上・ブランドイメージの確立を加速するための戦略的な情報発信を展開した。

3 地方分権改革の推進に向けた広域行政の展開

(万博推進課)

全国初の府県域を越えた責任ある行政主体である関西広域連合において、本県が事務局を担う広域医療をはじめ7分野の広域事務や新たな広域課題に取り組むとともに、国からの事務・権限の移譲や、地方税財政の充実強化など地方分権改革を推進するため、市町村との総力体制の下、全国知事会や関西広域連合などを活用した政策提言等により、「広域行政」を戦略的に展開した。

- 4 統計調査の実施とエビデンスに基づく政策立案（E B P M）の推進（統計データ課、デジタルとくしま推進課）
行政施策推進の基礎資料となる、就業構造基本調査などの各種統計調査を実施するとともに、県民経済計算をはじめとする加工統計の作成・分析に取り組んだ。
また、産学官連携によるE B P M推進体制の下、統計データ分析によるエビデンス創出を行うとともに、エビデンスに基づく政策立案を推進し、合理的かつ質の高い行政サービスの提供に取り組んだ。
- 5 首都圏における拠点機能の発揮（東京本部）
中央省庁等との連絡・折衝や迅速かつ正確な情報収集を行うとともに、「徳島発の政策提言」を実施するなど首都圏における拠点機能を発揮した。
また、アフターコロナを見据え、人・企業を徳島に呼び込むため、積極的に徳島の魅力や情報を発信した。
- 6 関西圏における拠点機能の発揮（関西本部）
関西広域連合との連絡調整や迅速かつ正確な情報収集、本県の情報発信など、関西圏における拠点機能を発揮するとともに、広域行政の促進を図った。
- 7 県立総合高等学校「まなびーあ徳島」の機能の充実・強化（県立総合高等学校本部）
県内の生涯学習を推進する機関として設置された県立総合高等学校において、県民ニーズや社会潮流に即した講座を開設するなど、21世紀を担う人材創造に向けた「県民“まなび”拠点」として、「まなびーあ徳島」の機能の充実・強化を図った。

8 高等教育機関との連携強化

(県立総合大学校本部)

大学をはじめとする高等教育機関と連携し、地域の課題解決や活性化に向けた取組を推進するとともに、高等教育機関による地域貢献活動や地域を担う人材育成に向けた取組を支援した。

また、大学生等の県内における就業を促進するとともに、産業人材の確保を図るため、大学等を卒業後に県内事業所で一定期間就業した際に、奨学金の返還を支援する「徳島県奨学金返還支援制度」の効果的な運用に努めた。

9 市町村行財政の充実強化

(市町村課、とくしまぐらし応援課)

住民に最も身近な行政主体である市町村が、自主性や自立性などを発揮した行財政運営や行財政基盤の充実強化が行えるよう、積極的に助言等を行うとともに、地域課題等に対し積極果敢に取り組む市町村を支援した。

10 地方創生の推進

(とくしまぐらし応援課)

「人口減少」をはじめ、「新型コロナウイルス感染症」や「原油・物価高騰」の影響により県民の困難な状況が顕在化する中、こうした課題を克服し、「誰一人取り残されない」持続可能な地域社会を構築するため、「新たな地方創生総合戦略」の策定に向けた取組を進めた。

また、若者の「とくしま回帰」を一段と加速するため、徳島県の強みである「光」を軸とした「光関連産業の振興」と「光応用専門人材の育成」の取組を推進した。

11 移住交流の推進

(とくしまぐらし応援課)

「とくしま回帰」の更なる加速に向け、「若者」「女性目線」「大阪圏」視点での取組を充実強化し、徳島ならではの創意工夫を凝らした移住促進施策を多様に展開することで、移住・交流の促進を図った。

12 過疎地域等の振興

(とくしまぐらし応援課)

過疎地域等の振興を図るため、地域の実情に応じた過疎対策事業の円滑な推進に努めるとともに、地域資源を活用した新しい事業の創出や集落再生の取組を支援した。

13 デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

(デジタルとくしま推進課)

「誰一人取り残されないデジタル社会」を実現するため、その基盤となる「マイナンバー」及び「マイナンバーカード」の利活用促進や、地域、学校におけるデジタル活用支援に取り組んだ。

また、県と市町村による情報システムの共同利用など、自治体におけるDX推進及び情報セキュリティの更なる強化を図るとともに、全国を先導する「ローカル5G環境」の構築をさらに加速し、5Gをはじめ革新的なデジタル技術を活用した地域課題解決を推進した。

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
「『未知への挑戦』とくしま行動計画」の推進	オール徳島SDGs推進事業	<p>「徳島版SDGs・持続可能な社会」の実現に向け、県民、企業等への一層のSDGsの浸透や連携強化を図るとともに、総合計画の周知を図った。</p> <p>また、新たな総合計画の策定に向け、高校生や大学生、地域の方々を交えた対話集会を開催するなど、県民の多様な意見を聴取し、計画（案）の検討を進めた。</p> <p style="text-align: right;">(5,071千円)</p>
大阪・関西万博を見据えた戦略的な情報発信	大阪・関西万博魅力発信体制構築事業	<p>2025年大阪・関西万博に向けて、本県のコンセプト「万博は『ゲートウェイ』、徳島『まるごとパビリオン』」を具現化するための基本計画の策定に取り組むとともに、開幕に先行した機運醸成を推進した。</p> <p style="text-align: right;">(37,869千円)</p>
	「徳島まるごとパビリオン」ゲートウェイ事業	<p>徳島「まるごとパビリオン」への入口（ゲートウェイ）として、万博に関する本県の情報を一元的に掲載するウェブサイトを構築し、積極的な情報発信と万博への機運醸成を通じて、「新たな人の流れ」の創出に取り組んだ。</p> <p style="text-align: right;">(17,988千円)</p>
	「バーチャルパビリオン」×「リアルイベント」モデル実装事業	<p>インターネット上の仮想交流空間「メタバース」に構築している「とくしまバーチャルパビリオン」において、県が実施する「リアルイベント」と連動した「バーチャルイベント」を開催し、徳島の魅力を発信した。</p> <p style="text-align: right;">(20,000千円)</p>
	ニューノーマル徳島発信展開プロジェクト	<p>徳島県のブランドイメージの確立を加速するため、訴求力・拡散力のあるコンテンツを制作し、2025年大阪・関西万博に向けた取組と併せて、徳島の魅力を広く発信するプロモーションを展開した。</p> <p style="text-align: right;">(20,000千円)</p>

(単位：千円)

項目	事業名	事業内容及び成果
大阪・関西万博を見据えた戦略的な情報発信	「#徳島」ニューノーマル映画祭開催事業	徳島県のブランドイメージの確立を加速するため、新しい生活様式に対応した、ネット配信とリアル上映の「ハイブリッド型映画祭」を開催することを通じ、徳島の魅力を県内外に発信した。 (19,573千円)
地方分権改革の推進に向けた広域行政の展開	広域連携推進事業	全国知事会や関西広域連合等と連携した地方分権の確立に向けた取組や、四国圏や近畿圏等との広域連携施策を推進した。 (14,592千円)
統計調査の実施とエビデンスに基づく政策立案（EBPM）の推進	就業構造基本調査	国民の就業・不就業の状態を明らかにし、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得るため、令和4年10月1日現在で調査を実施した。 (34,466千円)
	分析実践！EBPM推進事業	エビデンスに基づく政策立案（EBPM）を推進するため、本県の人口動態に関し研究、分析を行い、政策立案や政策評価のためのエビデンスを創出するとともに、データ活用人材の育成を図った。 (11,551千円)
	オープンデータ推進事業	県、市町村等が保有する公共データについて、誰もが自由に利活用かつ再配布できるよう、二次利用しやすい形式で公開し、データ利活用による県民の利便性向上や県政参加、地域課題の解決、地域経済の活性化等を図った。 (861千円)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
首都圏における拠点機能の発揮	首都圏「とくしま」魅力プライミング事業	本県の認知度向上や観光需要の喚起を図るため、首都圏において交通広告を軸にした魅力発信を行うとともに、ハイブリッド形式で阿波おどり教室を開催した。 (9,998千円)
	イベント創出・支援事業	「観光需要の回復」とそれに伴う「観光誘客の競争激化」に対応するとともに、首都圏での阿波おどりの継承・再始動への契機・機運醸成を図るため、首都圏の「阿波おどりイベント」にて「本場とくしま」の阿波おどり等を活用し、本県の魅力発信を行った。 (8,265千円)
関西圏における拠点機能の発揮	関西広域連合分賦金	本県だけでは解決し難い課題に関西全体で対処するとともに、関西において本県の強みを活かした役割を果たすため、関西広域連合の一員として、新たな広域行政を展開した。 (33,442千円)
県立総合大学校「まなびーあ徳島」の機能の充実・強化	県立総合大学校展開事業	21世紀を担う人材育成に向けた「県民“まなび”拠点」である県立総合大学校の機能の充実・強化を図るため、各種講座の開催、人材の育成・活用、とくしま政策研究センターの運営、学習情報の集積・発信等を行った。 (10,953千円)
高等教育機関との連携強化	産学官連携・地域人材育成事業	県外大学に在籍する学生を対象とした「UIJインターンシップ」の実施や、留学生の就職支援に向けたセミナー等の開催をはじめとする取組を通じて、留学生を含めた大学生等の確保と県内定着促進を図った。 また、連携協定を締結している東京圏大学と県内大学が連携して本県の魅力を発信する「明治大学・徳島大学・徳島県連携講座」の実施を通じて、地域課題解決や人材の育成を図った。 (6,063千円)

(単位：千円)

項目	事業名	事業内容及び成果
高等教育機関との連携強化	「とくしま回帰」加速・産業人材支援事業	大学生等の県内における就業を促進するとともに、産業人材の確保を図るため、「徳島県奨学金返還支援基金」を積み立て、大学等を卒業後に県内事業所で一定期間就業した際に、奨学金の返還を支援する助成候補者を認定した。 (105,351千円)
市町村行財政の充実強化	広域行政推進費	旧合併特例法に基づき合併した市町村に対する財政的支援を行うことにより、合併後の一体的なまちづくりを支援した。 (77,368千円)
	市町村振興資金貸付金	人口減少や雇用創出など、地域が抱える緊急課題の解決を目指して市町村が策定した「総合戦略」の着実な実行はもとより、地域資源の有効活用や防災・減災対策などの促進を図り、市町村の実情に応じた「地方創生」及び「安全・安心」への取組を支援するため、市町村に必要な資金の貸付を行った。 (643,348千円)
地方創生の推進	地方創生推進費	「第2期総合戦略」の的確な周知及び戦略に盛り込んだ施策・事業の着実な推進を図るとともに、「新たな地方創生総合戦略」の策定に向け、産学官金労言の代表者で構成される地方創生“挙県一致”協議会を開催し、意見聴取を行った。 (1,882千円)
	サステナブルワークスタイル推進事業	県外（東京・大阪）で自治体と企業のマッチングイベントを開催し、徳島県の魅力やサテライトオフィス開設の支援制度、参加自治体の求める企業像等をアピールすることで、地域課題解決につながるサテライトオフィス誘致を促進した。 (7,753千円)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
地方創生の推進	地方大学・地域産業創生事業	大学等への進学や就職などを理由に若者が都市部へ流出している現状に歯止めをかけるため、国の「地方大学・地域産業創生交付金」を活用し、次世代LED応用製品の開発や、光応用専門人材育成等、「次世代“光”創出・応用による産業振興・若者雇用創出計画」の取組を推進した。 (902,587千円)
移住交流の推進	広がれ！「とくしま暮らし」推進プロジェクト	市町村と連携し、とくしま回帰の機運醸成による新たな人の流れを創出するため、若者をターゲットとしたSNSでの情報発信、都市部でのオンラインを活用した「移住イベント」の開催のほか、ワンストップ移住相談窓口や地域におけるサポート体制の充実・強化などに取り組み、「情報発信」から「移住実現」に至る切れ目ない移住交流推進策を展開した。 (44,679千円)
過疎地域等の振興	「未来につなぐ集落再生プロジェクト」推進事業	地域活性化の新たな「とくしまモデル」を創出するため、官民連携によるアイデアコンテスト「とくしま創生アワード」や集落再生に功績のある団体の顕彰など、集落再生の取組を展開した。 (9,980千円)
デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進	マイナンバーカード取得加速！徳島県版プレミアムポイント事業	国の「マイナポイント第2弾」に呼応し、マイナンバーカードの新規取得者を対象として、最大3千円分の県独自ポイントを付与する「徳島県版プレミアムポイント事業第2弾」を実施し、県民のカード取得を促進した。 (379,239千円)
	マイナンバーカード普及加速！出張申請サポート事業	スーパーマーケットなど身近な場所や企業、学校において、マイナンバーカードの申請や健康保険証利用申込の手続等を支援する「出張申請サポート事業」を実施し、カード普及を促進した。 (82,066千円)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進	人に寄り添う「とくしまデジタル人材育成プラットフォーム」運営事業	産学官連携の「とくしまデジタル人材育成プラットフォーム」において「デジタル支援員」を育成するとともに、地域や学校におけるデジタル活用を支援した。 <p style="text-align: right;">(12,800千円)</p>
	e-とくしま戦略推進事業	「デジタルとくしま推進プラン」の適切な進行管理を図り、本県の情報化を着実に推進するための普及啓発や県・市町村による電子自治体共同システム等の管理・運営を行った。 <p style="text-align: right;">(23,220千円)</p>
	ローカル5Gプロジェクト加速事業	5Gの活用により地域の課題解決を図るため、新たに徳島大学病院、徳島赤十字病院、鳴門病院にローカル5G環境を整備するとともに、総務省の「令和4年度課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」の採択を受け、救命救急及び遠隔医療に関する先進的な実証を行った。 <p style="text-align: right;">(247,540千円)</p>

Ⅲ 歳入歳出決算額

1 一般会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と 収入済額 との比較
総合政策課	110,891,000	115,994,829	115,994,829	0	0	5,103,829
万博推進課	168,946,000	132,996,492	132,996,492	0	0	△ 35,949,508
統計データ課	227,416,000	227,238,451	227,238,451	0	0	△ 177,549
東京本部	16,812,000	11,046,411	11,046,411	0	0	△ 5,765,589
関西本部	13,382,000	32,654,621	32,654,621	0	0	19,272,621
県立総合大学校本部	66,058,000	64,829,345	64,829,345	0	0	△ 1,228,655
市町村課 とくしまぐらし応援課 デジタルとくしま推進課	2,277,789,000	1,700,948,034	1,700,948,034	0	0	△ 576,840,966
計	2,881,294,000	2,285,708,183	2,285,708,183	0	0	△ 595,585,817

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と 支出済額 との比較
総合政策課	879,788,000	840,613,464	0	39,174,536	39,174,536
万博推進課	349,150,000	326,638,813	0	22,511,187	22,511,187
統計データ課	278,894,000	269,106,274	0	9,787,726	9,787,726
東京本部	223,835,000	216,946,374	0	6,888,626	6,888,626
関西本部	240,500,000	235,281,903	0	5,218,097	5,218,097
県立総合大学校本部	309,307,000	190,365,592	0	118,941,408	118,941,408
市町村課 とくしまぐらし応援課 デジタルとくしま推進課	4,531,851,000	4,081,192,330	154,866,782	295,791,888	450,658,670
計	6,813,325,000	6,160,144,750	154,866,782	498,313,468	653,180,250

2 特別会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	会計名	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と 収入済額 との比較
総合政策課	徳島ビル管理 事業特別会計	32,088,000	401,747,328	401,747,328	0	0	369,659,328
市町村課	市町村振興資金 貸付金特別会計	2,304,550,000	3,498,384,832	3,498,384,832	0	0	1,193,834,832
計		2,336,638,000	3,900,132,160	3,900,132,160	0	0	1,563,494,160

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	会計名	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と 支出済額 との比較
総合政策課	徳島ビル管理 事業特別会計	32,088,000	31,479,160	0	608,840	608,840
市町村課	市町村振興資金 貸付金特別会計	2,304,550,000	643,348,193	0	1,661,201,807	1,661,201,807
	計	2,336,638,000	674,827,353	0	1,661,810,647	1,661,810,647